

開館 35 周年記念展 **ディエゴ・リベラの時代** メキシコの夢とともに

とき・10/21(土)~12/10(日)

ところ・2階展示室

内容・ディエゴ・リベラ(1886-1957)はメキシコを代表する画家です。メキシコ革命後の1920年代、その思想を民衆に伝える壁画運動に尽力し、世界的な注目を集めました。その一方、肖像画や風俗画においても、優れた作品を残しています。厳選された作品を通してリベラの画業をたどりながら、同時代の画家も紹介し、メキシコの近代美術の魅力を探ります。

※会期中に一部展示替があります。

前期:10/21(土)~11/12(日) / 後期:11/14(火)~12/10(日)

観覧料・一般1200円(960円)、大高生960円(770円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションもご覧いただけます。

《関連イベント》

○ミュージアムカレッジ「メキシコと20世紀美術」

本展にちなんで、埼玉大学教養学部と埼玉県立近代美術館が共同で開催する公開講座です。

とき・12/2(土)15:00~16:30(開場は30分前)

内容・「ミューラル・アートの発展:メキシコ、日本、オーストラリア」

講師・ザラ・パップジリア(埼玉大学准教授)

ところ・2階講堂

定員・当日先着100名 / 費用・無料

お問い合わせ・048-829-7672(埼玉大学広報渉外室「ミュージアムカレッジ担当」)

○ミュージアム・コンサート

とき・12/10(日)14:30~15:30(開場は30分前)

ところ・地階センターホール

内容・「ラテンアメリカと日本のあいだで」

講師・笹久保伸(ギター)、青木大輔(サンボニーヤ)

定員・当日先着60席、当日11:00から1階受付で整理券を配布

費用・無料

【スライドトーク】ご希望のグループにスライドを使って見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話048-824-0110)まで。

版画の景色 現代版画センターの軌跡

とき・1/16(火)~3月25日(日)

ところ・2階展示室

内容・版画の普及とコレクターの育成を目指した現代版画センター(1974-1985)は、およそ80人の美術家と700点余りの作品を世に送り出しました。多くの美術家や批評家が寄稿した「現代版画センターニュース」等の出版活動も、版画をめぐる時代の熱気を伝えます。この展覧会では、作品と資料から、その活動の軌跡をたどります。

観覧料・一般1000円(800円)、大高生800円(640円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。併せてMOMASコレクションも御覧いただけます。

《関連イベント》

○担当学芸員によるギャラリー・トーク

とき・1/27(土)15:00~15:30

ところ・2階展示室

内容・担当学芸員が展覧会の見どころをご紹介します。

費用・企画展観覧料が必要です。

【スライドトーク】ご希望のグループにスライドを使って見どころをご案内します(予約制)。お問い合わせ・ご予約は教育・広報担当(電話048-824-0110)まで。

アート体感ワークショップ

MOMASのとびら

とき・土曜日13:30~15:00

対象・幼児から大人まで

費用・親子クルーズ(企画展物語)「工房」は材料費等500円。その他は無料。

申込方法・館内で配布する申込用紙によりFAXでお申し込みください(※がついた事業は申込不要)。申込用紙はホームページからもダウンロードできます。

■12月分の申し込みを11/1(水)から受け付けます。

- 12/2(土) みる+つくる(企画展物語)[小・中学生]
- 12/9(土) アート★ビンゴ【オレンジ】[どなたでも]※
- 12/16(土) 工房【小学生~大人】
- 12/23(土) わくわく鑑賞ツアー[どなたでも]※

■1月分の申し込みを12/1(金)から受け付けます。

- 1/13(土) アート★ビンゴ【もえぎ】[どなたでも]※
- 1/20(土) 工房【小学生~大人】
- 1/27(土) 親子クルーズ(企画展物語)[小・中学生+保護者]

MOMAS コレクション (収蔵品展)

■2017年度第3期

とき・10/7(土)~12/24(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

- ◇セクション:ピサロとか岸田劉生とか
- ◇描かれたこどもの世界
- ◇明治・大正の日本画—江森天寿を中心に
- ◇近代浦和・文化の景色

《関連イベント》

○サンデー・トーク

内容・学芸員が展示作品から1点を選んで展示室内で解説します。

費用・MOMAS コレクション観覧料が必要です。

とき・12/17(日)15:00~15:30

作品・元永定正《みつつのかたちはしろいせん》1984年

担当学芸員・石井富久



元永定正《みつつのかたちはしろいせん》1984年

■2017年度第4期

とき・1/6(土)~4/15(日)

ところ・1階展示室

観覧料・一般200円(120円)、大高生100円(60円)

※()内は20名以上の団体料金。中学生以下と障害者手帳等をご提示の方(付き添い1名を含む)は無料。

◇セクション:ルノワールとかピカソとか

キュビズムの画家ピカソをはじめとする西洋近代の名品を中心に紹介します。

◇とう・かたる—人と美術の出会いの中で

作品と人々の間で起こる問いと語りに焦点をあて、人と美術が出会う現象を紹介します。

◇小特集:小村雪岱

人気の高い県ゆかりの画家・小村雪岱の作品や島田安彦コレクションの資料を紹介します。

※1/6(土)、1/7(日)を除く会期中の毎日14:00から30分程度、1階展示室で美術館サポーター(ガイド・ボランティア)による作品ガイドを開催しています。参加にはMOMAS コレクション観覧料が必要です。

《関連イベント》

○サンデー・トーク

とき・1/21(日)15:00~15:30

内容・展示担当者が展示作品から1点を選んで展示室内で解説します。

費用・MOMAS コレクション観覧料が必要です。

作品・因藤壽《こんばんは》1951年

展示担当者・菖蒲澤侑



因藤壽《こんばんは》1951年

*1...2013年9月から2014年4月まで第1期大規模改修工事(展示室改修等)、2014年9月から2015年4月まで第2期大規模改修工事(外壁・展示室改修等)に伴い、当館は約2年間の休館期間に入りました。
*2...「private, private—わたしをひらくコレクション」:2015.4.11-5.24.

左:鴨原悠学芸員(2015年より勤務) 右:五味良子学芸員(2014年より勤務)

一般展示室(地階)

※日程・内容は変更される場合があります。最新の情報は各主催者へお問い合わせください。
※展示により開室時間(特に最終日の終了時刻)が異なります。

◆11/28(火)~12/3(日)

2017 チェリモヤ埼玉県立近代美術館展

(絵画、版画、彫刻、工芸、写真、書ほか).....一般展示室1

第4回楽友会水彩画展(水彩).....一般展示室4

◆12/5(火)~12/10(日)

フォト・トレジャー ichie「光画展」(写真).....一般展示室2

椿会 ネコのいる人形展(創作人形).....一般展示室4

◆12/6(水)~12/10(日)

第8回埼玉県障害者アート企画展(絵画、版画、彫刻、工芸、写真、書ほか).....一般展示室1

◆12/12(火)~12/17(日)

第56回埼玉県高校書道展(書).....一般展示室1~4

◆12/19(火)~12/24(日)

第51回全日本書道芸術展(書).....一般展示室1・2

◆1/16(火)~1/21(日)

第21回「凜の会展」(油彩、彫刻、写真).....一般展示室1・4

第10回ラルゲット展(日本画、水彩、ドローイング、工芸).....一般展示室2

Masa 稲葉幻想展・2(写真).....一般展示室3

◆1/23(火)~1/28(日)

第43回埼玉書連役員新春展・併催「大作展」(書).....一般展示室1~4

◆1/31(水)~2/4(日)

第平成29年度埼玉県立美術系高等学校作品展・卒業制作展(絵画、版画、彫刻、工芸ほか).....一般展示室1~4

開館 35 周年記念

美術館につとめてみたら ④

35周年の節目に、埼玉県立近代美術館の”中の人”に語ってもらおうこの企画。最終回の今回は、2014年と2015年に当館に仲間入りした五味学芸員、鴨原学芸員へのインタビューです。展覧会準備真っ只中の2人には、文通形式で語ってもらいました。(この企画の①~③は、本紙前号に掲載されています) 聞き手:Y.S.

momas35

勤め始める前の埼玉県立近代美術館にはどのような印象をお持ちでしたか?

shighara

現代美術やとがった切り口のテーマを積極的に取り上げているイメージがありました。学生時代に雪岱の展覧会をみたり、建築系の展覧会も印象に残っています。

gomi

他では見られない、少し変わった、独自の展示をやっているという印象がありました。

momas35

勤め始めた頃のこと、記憶に残っていることなどありますか?

gomi

休館していたなあ、という記憶が残っています*1。展示の準備もしていたのだと思いますが、わたしはまだ慣れていなくて、何も分かりませんでした。

shighara

最初の展覧会がコレクションを活用して組まれたprivate-private展*2で、リニューアルオープンの展示だったということもあり印象に残っています。

momas35

最近のお仕事で、印象深いことはありますか?

shighara

収蔵品担当なので、例えば過去に企画展でお借りした作品を寄贈や寄託していただいたように、少しずつコレクションが集まる仕事に関わっていることです。コレクションを様々な切り口からご紹介できればと思っています。

gomi

いろいろな展示をやってきたなあ、と思います。

momas35

埼玉県立近代美術館の特徴はどんなところだと思いますか?

gomi

いろいろな展示をバランスよくやっていることだと思います。

shighara

ジャンルも、オーソドックスなところもおさえつつバランスよく展示をしていると思います。

momas35

埼玉県立近代美術館の見どころ、これから注目してほしいところなど教えてください。

shighara

美術館が社会のいろいろなものとやひとに寄り添うような存在になるように、前向きに取り組みたいです。

gomi

これからはいろいろなジャンルを開拓していくので、ご注目ください。

momas35

まだまだ魅せていく埼玉県立近代美術館を感じますね。これからの埼玉県立近代美術館にご期待ください!!

ミュージアム・ショップおすすめ商品

今回は、フランスの国民的イラストレーター、アラン・グレの素敵でかわいいイラスト満載のメッセージブックをご紹介します。

4つの章、「情熱と好奇心」「信じること」「愛すること」「仕事と人生」のそれぞれの最後に自分の思いを書くページが用意されています。自由に書き込んで、あなただけのメッセージブックを作りましょう。プレゼントにも良さそうですね(E.S.)



「アラン・グレのメッセージブック」1,500円(税別)

編集後記

あのマカロン人間の今秋の新作に、そば粉を使ったマカロンを発見!その奥深い味わいを堪能しつつ、ソカロ造語群のひとつ「ソカロン」の実体化(?)に(勝手に)感謝。(G.U.)

東京駅前の広場がきれいになったので、遅ればせながら雨の日に行ってみたら、水たまりごとに、聞きしに勝る素晴らしいフレクションが撮れました。雨には雨のフォトワーク!(S.I.)

わたしをひらく MOMAS Kita-Urawa

35th ANNIVERSARY / MOMAS 開館35周年

交通・JR京浜東北線北浦和駅西口より徒歩3分(北浦和公園内)。JR東京駅、新宿駅から北浦和駅まで、それぞれ約35分。

※当館に来館者専用の駐車場はありませんが、提携駐車場「三井のリパーク 埼玉県立近代美術館東」では駐車料金の割引があります(企画展観覧で300円引き、MOMASコレクション観覧で100円引き)。

団体バスは事前にご相談ください。お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたしますが、台数に限りがありますので予めご了承ください。



所在地・〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1
TEL・048-824-0111 FAX・048-824-0119 URL・http://www.pref.spec.ed.jp/momas/
代表メール・p240111@pref.saitama.lg.jp
開館時間・10:00~17:30(展示室への入場は17:00まで)
休館日・月曜日(1/8は開館)、年末年始(12/25~1/5)入館料・無料 観覧料・上記をご覧ください

発行・埼玉県立近代美術館 編集・教育・広報担当 梅津元・飯島俊 原稿執筆・(R.G.)五味良子/(Y.S.)菖蒲澤侑/(E.S.)信山恵理子/(G.U.)梅津元/(S.I.)飯島俊 デザイン協力・埼玉大学 高須賢研究室

